



一般財団法人 操風会 岡山旭東病院

土井英之

整形外科 主任医長 院長補佐

専門は整形外科・脊椎外科。BKPや最小侵襲脊椎安定術(MIST)において、豊富な症例実績を持つ。「患者さんとは笑顔で接することを心がけています」とのこと。座右の銘は「人生万事塞翁が馬」。

腰の不調

加齢とともに誰もが抱える「腰痛の悩み」。なかでも中高年に多いのが背骨(脊椎:せきつい)の骨折による腰痛。一般的には圧迫骨折と呼ばれるこの疾患、気づかないうちに骨折連鎖や内臓機能低下に影響を及ぼすことも。

Q

70代女性ですが腰痛に悩まされています。おもな原因は何でしょうか？

A

体を曲げたり、動かした時だけ痛みがあり、安静にしていると痛みが楽になる場合は、骨粗しょう症が原因となって起こった圧迫骨折の疑いがあります。これは70歳以上の女性に多く、80～84歳では約4割の方がこの病気を持っているといわれています。

Q

高齢の女性に多い圧迫骨折にはどんな治療法がありますか？

A

圧迫骨折の治療法としては、コルセットによる保存療法や骨折部分の上下を金属インプラントで固定する固定術といった外科的療法が考えられます。最近では症状に応じて経皮的椎体形成術(BKP)も積極的に行なわれています。

Q

経皮的椎体形成術(BKP)とはどのようなものですか？

A

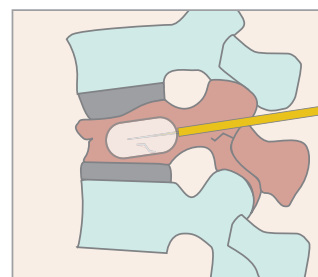
1998年アメリカで開発されたBKP(Baloon Kyphoplasty)は、脊椎圧迫骨折によって不安定になった椎体を骨折前の形に近づけ、椎体を安定させる治療法です。体への負担が少なく、当院では2018年1月～9月末の時点で、27件の手術を行なっています。

✓こんな方は特に要注意。

- 腰痛が長引いている
- 起き上がる際に痛みがある
- 最近身長が縮んだ
- 70歳以上の女性の腰痛

最小限の切開、短い手術時間、体への負担が少ないBKP治療。

BKP治療には、風船状の手術器具や医療用の充填材(骨セメント)を使用。切開は2か所、5ミリ程度と侵襲は少なく、手術時間も30分程度で終わり、疼痛の軽減が期待できる。



(左)「BKPは早期に痛みが軽減できるため、生活の質(QOL)の向上が期待できます」と土井医師。

(右)手術時間が短く、体への負担も少ないため高齢の患者にも施術が可能に。

脳・神経・運動器疾患の総合的専門病院。

サイバーナイフやPET-CT、3.0TのMRIなどの機器を積極的に導入。院内に地域包括ケア病棟を設けているため、圧迫骨折についても保存療法を優先しつつ、入院治療も受付けている。

おかやまきょうとうびょういん

一般財団法人 操風会 岡山旭東病院

☎086-276-3231

岡山市中区倉田567-1 ☎83台 <http://www.kyokuto.or.jp/> 【診療科目】脳神経外科／整形外科／神経内科／リハビリテーション科／内科／循環器科／形成外科／リウマチ科／放射線科／麻酔科(安川毅)

【診療時間】9:00～12:00 / 14:30～16:00
※木曜・土曜は午前のみ
【休診】日曜、祝日



No.96

おとな、暮らし、ときどきプレミアム

2018
11-12月号

780円
(本体722円)

オセラ

やじぱり、
パンが好き。

健康レシピ

実力派料理人のいる、
はずさない美食店。

とっておきの「ごちそうさま」

心地よく、暮らしよく。

暮らしを愉しむ おとな時間

Doctor's Eye